



あゆむ通信 6月号



広島もそろそろ梅雨入りで、日々の生活・通学や移動支援にも何かとイヤな時期になりますが、畑や田んぼの作物には、なくてはならない恵みの雨ですよね。視点や考え方を変えてみると、私達には都合の悪いことも、他方では大事なこと…誰にとって・どこを見て・何を感じて考えて・どうするのか、支援をしていくうえでも、いつも頭の中で振り返らないといけないことだと思います。

この時期によく歌う、「雨雨・降れ降れ・母さんが蛇の目でお迎え、うれしいな」子ども視点のこの歌は、“雨降れ～、そしたら、お母さんがお迎えに来てくれるー、嬉しい～！”本当にハッとさせられますね。

5月の子ども達

楽しいゴールデンウィークが終わり、毎日、運動会の練習で、みんなそれぞれ、すこ～し色々ありました（「わ、テンション高！」「眠そうだねー」…）。そんななかでも、毎日のそれぞれの課題には、みんな自ら頑張っていました！すごいー！！みんな「やるべきこと」として、身につけてきています（^o^）季節のものでは、母の日のカードを作ったり、子どもの日のクッキングをしました。



食紅を入れた、ほんのりピンクのクレープに、デコペンとマーブルチョコで、鯉のぼりの完成！



かわいらしいカエル君と、テルテルボウズさん、楽しそうですね♪

お知らせ



●デイ開所時間の変更

デイの運営規程上の平日の開所時間を以下のとおり変更いたしました。

15:15～17:15 → 15:50～17:20

規程に定める開所時間変更のため、実際のご利用に際し、変更になることは何もございません（終了時刻のみ今までより5分遅くなります）。

変更理由：時差下校等のための開所時間中の送迎が増加しております。デイの規定上、送迎職員の他にも必ず基準（以上）の職員が施設内に配置されていなければならないが、例えば現在実際にあるのが、10人の利用児童のうち、15:15までに来所する児童は4人、残り6人は開所時間中に職員3名の送迎で15:40～15:50頃に来所となりますが、開所時間中のため、先に来ている4名の児童に対して（極端に言えば0人でも）必ず規定の3名（or4名）送迎職員とは別に施設内にいないとい

けないため、該当日は最終的に10名の児童に対し、職員は最低でも6名+児童発達支援管理責任者の7名になります。時差の送迎が開所時間中であればこの規定には当てはまらないため、開所時間の変更をさせていただくことで対応することといたしました。送迎のための職員必要過剰対策であり、現在の、児童に対しほぼ2:1の配置数を少なくするということはありませんので、ご安心いただき、ご了承お願いいたします。

ホームページ t-ayumu.co.jp プレイハウスあゆむで
検索！メールアドレス info@t-ayumu.co.jp